

2025 年 8 月 8 日

リコー、OpenAI の「gpt-oss-120B」をオンプレミス環境でいち早く検証完了、 顧客への個別提供を開始

株式会社リコー（社長執行役員：大山 晃）は、米 OpenAI 社が 8 月 5 日（米国現地時間）に公開したオープンウェイトモデル「gpt-oss-120B」*1（以下、本モデル）について、オンプレミス環境での動作検証を完了し、本日より個別提供を開始することをお知らせします。

本モデルは、1170 億パラメータという大規模な構成ながら、リコーが保有する LLM（大規模言語モデル）環境構築技術により、オンプレミス環境でも効率的に動作させることが可能です。また、今秋からは、国内販売会社のリコージャパン株式会社（社長執行役員：笠井 徹）が 2025 年 4 月に提供開始した「RICOH オンプレ LLM スターターキット」への搭載も予定しています。

リコーは、お客様のご要望に応じて、環境構築を含めて、最適な AI ソリューションを提供することで、お客様の生成 AI の利活用を支援してまいります。

背景

生成 AI の社会的な広がりとともに、業務に AI を活用することによる生産性向上や付加価値の高い働き方が注目を集めています。そのために、より高度で複雑なタスクに対応できる大規模言語モデルへのニーズが高まっています。

リコーは、お客様の多様なニーズに応えるため、自社製 LLM の開発にとどまらず、LLM の最適な動作環境の構築からサポートサービスまで、ワンストップで AI ソリューションを提供しています。本モデルは、高い性能と柔軟性を兼ね備えており、企業における生成 AI 活用の新たな可能性として大きく期待されています。リコーが本モデルの公開直後にいち早く動作検証を実施し、お客様への提供を開始するのも、こうした取り組みの一環です。

「RICOH オンプレ LLM スターターキット」について

「RICOH オンプレ LLM スターターキット」は、オンプレミスでセキュアに生成 AI を活用するのに必要な環境構築、導入、運用支援までをパッケージでご提供するソリューションです。

オンプレミスの GPU サーバーに、リコー製 700 億パラメータの LLM、生成 AI 開発プラットフォーム「Dify（ディフィ）」およびその他 AI 動作に必要なソフトウェアをプリインストールし、オンプレミス LLM 動作環境を構築したうえで提供します。併せて導入時の支援および運用支援を行い、社内に AI の専門人材がないお客様でも安心して生成 AI の業務活用を始められます。また、スターターキットに含まれる Dify を活用し、自社の業種業務に合わせた生成 AI アプリケーションなどをノーコードでお客様自身が作成できます。

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL：050-3814-2806（直通） E-mail：koho@ricoh.co.jp

お客様の問い合わせ先 仕事の AI お問合せフォーム https://www.secure.rc-club.ricoh.co.jp/shigoto-no-ai_inq?

「gpt-oss-120B」について

米 OpenAI 社が提供するオープンウェイトモデル「gpt-oss-120B」は、オンプレミス環境に導入可能な 1170 億パラメータを持つ大規模言語モデルです。複雑な推論、高度な文書作成、専門的な知識を要する質問応答など、幅広いタスクに対応可能です。特に、高度なコード生成、ツール連携でのデータ解析、論理推論&エージェント統合において優れた性能を発揮します。

*1 <https://openai.com/ja-JP/index/introducing-gpt-oss/>

■リコーの AI 開発について

リコーは、1980 年代に AI 開発を開始し、2015 年からは画像認識技術を活かした深層学習 AI の開発を進め、外観検査や振動モニタリングなど、製造分野への適用を行ってきました。2021 年からは自然言語処理技術を活用し、オフィス内の文書やコールセンターに寄せられた顧客の声(VOC)などを分析することで、業務効率化や顧客対応を支援する「仕事の AI」の提供を開始しました。

さらに、2022 年からは大規模言語モデル(LLM)の研究・開発にもいち早く着手し、2023 年 3 月にはリコー独自の LLM を発表。その後も、700 億パラメータという大規模ながら、オンプレミス環境でも導入可能な日英中 3 言語対応の LLM を開発するなど、お客様のニーズに応じて提供可能なさまざまな AI の基盤開発を行っています。また、画像認識や自然言語処理に加え、音声認識 AI の研究開発も推進し、音声対話機能を備えた AI エージェントの提供も開始しています。

■関連ニュース

高セキュリティなオンプレミス環境で生成 AI 活用できる「RICOH オンプレ LLM スターターキット」を新発売

https://jp.ricoh.com/release/2025/0407_1

リコー、生成 AI アプリ開発プラットフォーム「Dify」開発元の LangGenius, Inc.と販売・構築パートナー契約を締結

https://jp.ricoh.com/release/2024/1217_1

リコー、生成 AI アプリ開発プラットフォーム「Dify」を活用した社内実践を開始し、AI の市民開発に向けた取り組みを加速

https://jp.ricoh.com/release/2024/1128_1

リコー、モデルマージによって GPT-4 と同等の高性能な日本語 LLM(700 億パラメータ)を開発

https://jp.ricoh.com/release/2024/0930_1

リコー、日英中 3 言語に対応した 700 億パラメータの大規模言語モデル(LLM)を開発、お客様のプライベート LLM 構築支援を強化

https://jp.ricoh.com/release/2024/0821_1

■関連リンク

商品サイト:RICOH オンプレLLMスターターキット

<https://promo.digital.ricoh.com/ai/service/ricoh-on-premises-llm-starter-kit/>

※社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、お客様のDXを支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約200の国と地域で提供しています(2025年3月期グループ連結売上高2兆5,278億円)。

“はたらく”に歓びを 創業以来85年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。<https://jp.ricoh.com/>